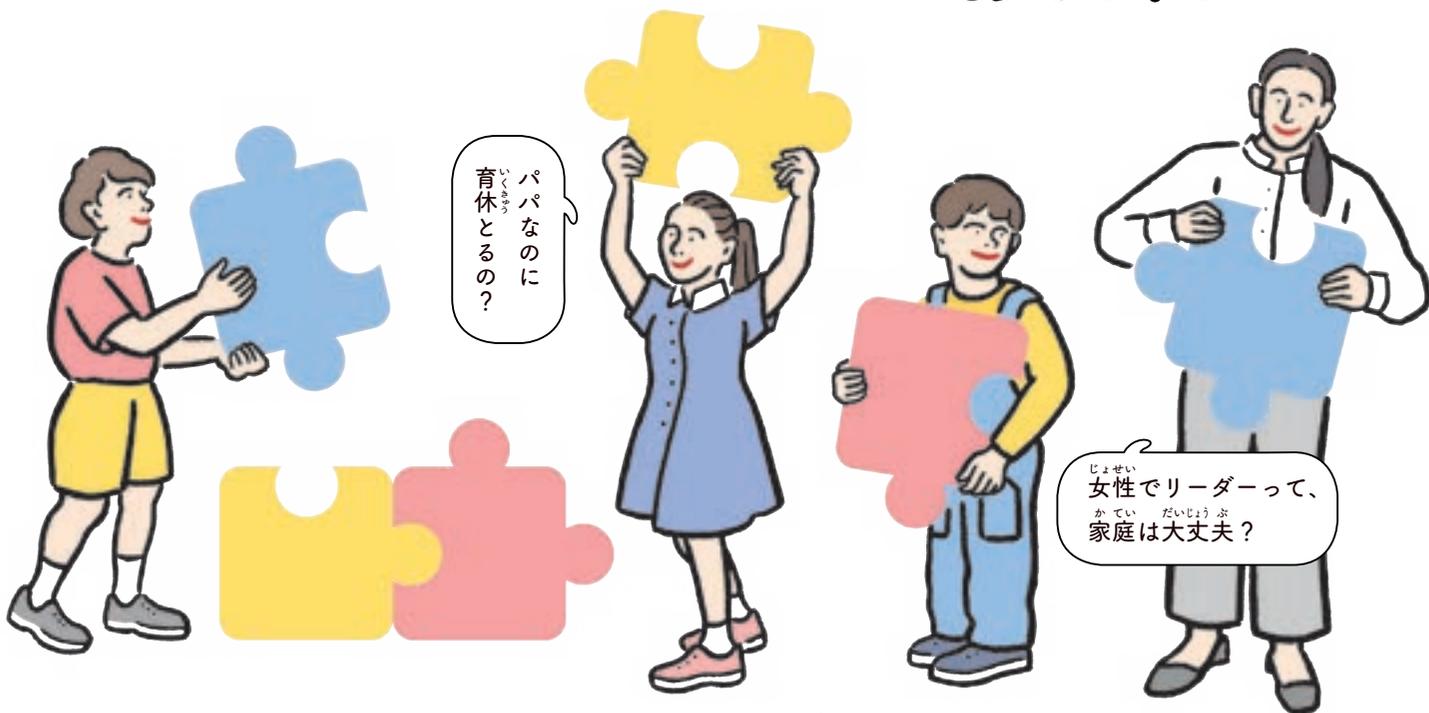


ひとりひとりを見つめる

10代のための ジェンダーの授業

たとえば、こんな一問。

だれ誰かに
言ったこと、
言われたこと、
ないですか？



マンガで読む

日本と世界のジェンダーギャップ



What is gender? ジェンダーって何？

「男らしさ、女らしさ」「男の人はリーダー役で、女の人はサポート役」といった社会や文化の中でつくられた性別によるイメージや役割を、ジェンダーといいます。男性と女性は生物学的に区別されますが、性別に関わりなく、個性と能力を発揮してあげることが大切です。無意識のジェンダー・バイアス(性別による思い込み)は、過去の経験や日々触れる情報などから形づくられ、実は誰もが持っています。そのことを自覚し、自分の行動を見直すことが、偏見や差別を減らし、SDGs(※)が掲げるジェンダー平等につながります。

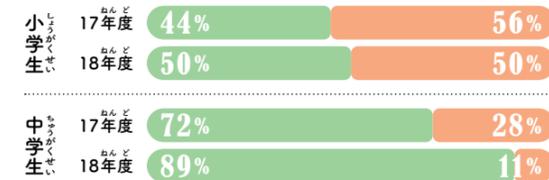


ジェンダー平等のカギはリーダーシップ

ジェンダー平等社会に向けて、1つのカギとなるのが、「リーダーシップ」です。日本では社会全体で女性のリーダーが男性よりまだ少なく、子どもたちは「リーダーは男子・男の人」という光景が当たり前と思いがちです。こうした意識の積み重ねが、能力や意欲のある女性がリーダーになる機会を奪い、結果的に、職業選びや給料の男女格差につながっています。さて、学校のリーダーといえば、児童・生徒会長と校長先生。男女比はどうでしょう？

滋賀県大津市立小・中学校の児童・生徒会長の男女比

(2019年、大津市教育委員会)



全国の小・中学校の教員と校長の男女比

(2023年、文部科学省)



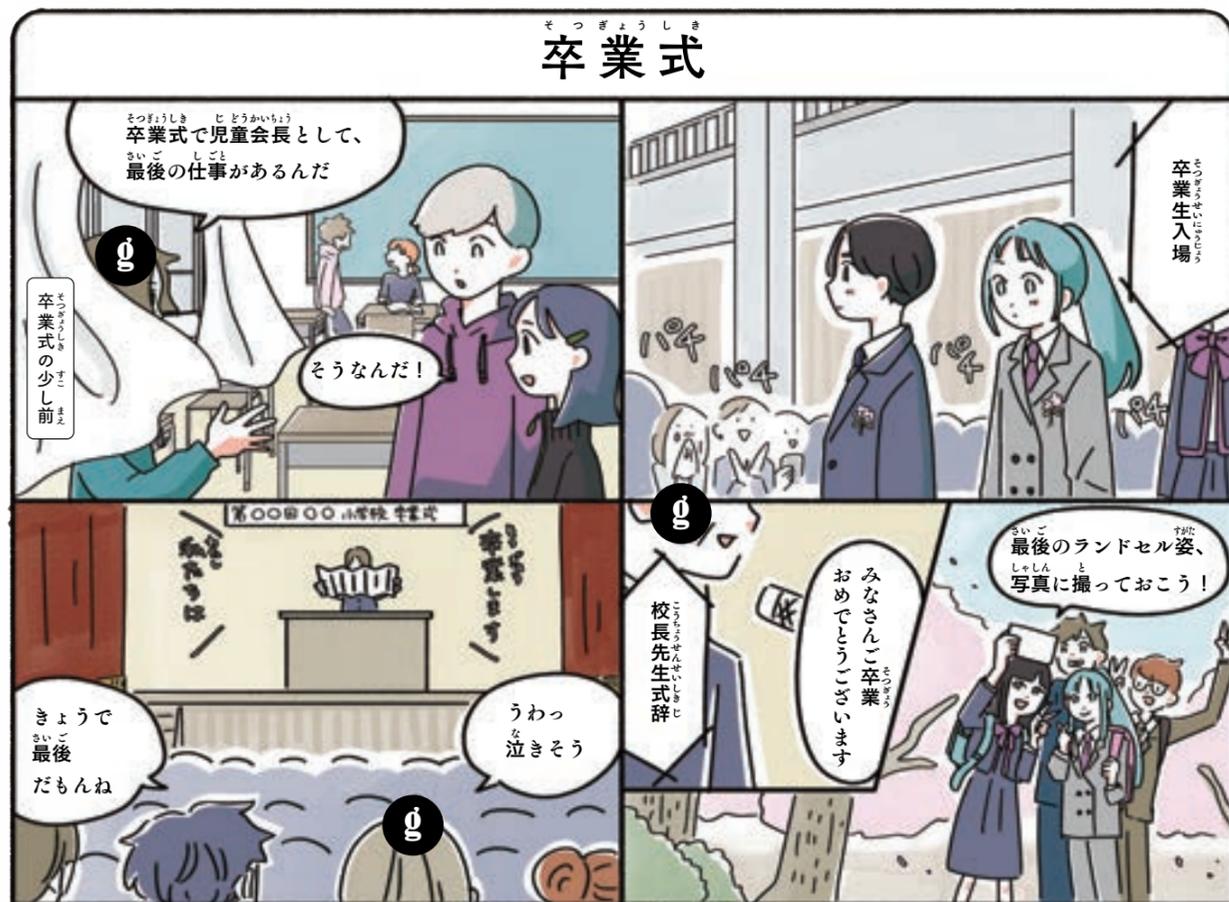
おつしん人権・男女共同参画課は、学校におけるリーダーシップなどについてアンケートを実施。当時の傾向について「女子は『リーダーシップを発揮したい』という気持ちがあるものの、目立ちたくない、失敗を恐れるといった傾向が強い」と分析し、性別に関わらず自分の意思を行動に移せる環境づくりなどが必要だとしています。

小学校の教員は女性が多いのに、校長で男女比が逆転します。中学校も、教員と比べて校長は男性の比率が非常に高いです。女性の校長が少ないことは、そばで見ている子どもたちの意識にも影響します。「リーダーは男性がするもの」といった性別役割分担意識を持ち、性別によって「何かを決める」という経験に差ができてしまいます。

Q. あなたの現在地は？

きょうは小学校の卒業式。6年間を思い出して思わず涙が……。式に関わる児童会長、泣きそうな児童、式辞を述べる校長先生の姿は、④マークで隠れています。それぞれどんな人が想像してみよう。

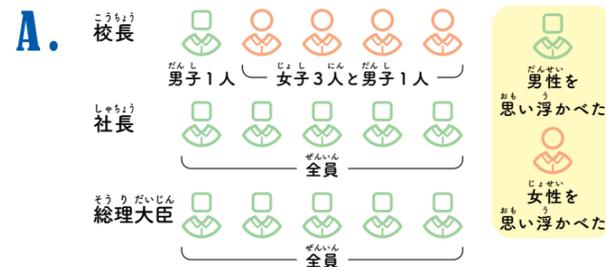
10ページのワークシートに記入できる欄があります。



小・中学生に聞いた リーダーをめぐる思い

朝日小学生新聞の読者「朝小リポーター」と朝日中高生新聞の読者「朝中高特派員」計5人(女子3、男子2)に、リーダーのイメージやリーダーシップをめぐる思い、エピソードについて聞きました。(学年は2023年度時点)

Q.1 校長、社長、総理大臣。男女どちらを思い浮かべた？



Q.2 あなたはリーダーになりたいと思ったことはある？

A. ある4人、ない1人
(女子3人と男子1人)
ある
運動会の応援団長になりたい。バランスよくまとめられるリーダーになりたい。(神奈川県・小4女子)

Q.3 性別を理由にリーダーになれないことを見たり経験したりした？

- A. ない
僕たちも先生も、男だからとかでリーダーを決めず、やりたいたい人がやっている。大人が性別で勝手に決めてるのと思う。大人の世界がそうだから。(神奈川県・小3男子)
- A. ない
これまで林間学校の室長や、委員会やクラブ、社会科見学実行委員のクラス代表などをしてきた。(千葉県・小6女子)
- A. ある
小学生のころ、リーダー的な役割を決めるときに、男子2人、女子1人と性別でなれる人数が違い不公平と感じた。(千葉県・中3女子)
- A. ある
応援団長を男子がやるのが当たり前という風潮がある。女子でもなりたい人がいれば、なったらいいと思う。(新潟県・中1男子)

マンガで読み解く誰もが自由に選べるように

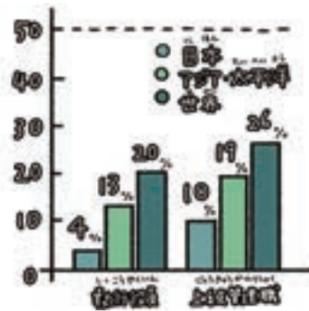
4コママンガが描いているのは、データにも表れるリアルな日常。多様な社会の実現には何が必要か考えよう。



「女子中高生の数学に対する意欲とステレオタイプ」(広島大学の森永康子教授らの研究、2017年)によると、「女子なのに数学頑張っている」と声をかけられた生徒は意欲を失うという結果がでました。「女性は数学ができなくても、勉強しなくてもOK」という間違ったイメージを与えるからとされています。



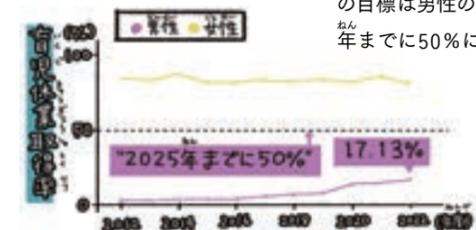
2023年のEquileap報告書によると、日本の上場企業など589社の女性執行役員割合は全体の約4%。女性上級管理職の割合も10%と世界と比べてかなり低い水準です。報告書には「日本にはヒロシという名前男性社長が17人、アキラという名前前の社長が11人いるが、女性社長は日本全体で3人しかいない」と書かれています。



内閣府の「正社員・非正規社員の賃金差の現状(2017年)」によると、正規社員と非正規社員の給与に1.5倍の差があります。また、日本では女性の給与は男性の75%にとどまっています。女性の管理職が少ないことや、女性の出産・育児による退職、非正規で働く人が多いことなどが原因とみられています。



男性の育児休業取得率はまだ低い水準で、取得期間が短いです。男性の育児取得は、パートナーの女性に偏りがちな家事と育児のバランスを平等に近づけ、女性が健康的に仕事を続けられて生涯賃金も上がり、男女間の賃金格差解消につながります。国の目標は男性の取得率を2025年までに50%にすることです。



リーダーになるには？

ここは、国内外の子どもたちがともに学ぶインターナショナルスクール。
リーダーシップについての授業をのぞいてみると……？

インターナショナルスクールで考えた

今日の授業は「リーダーシップ」についてです

多くの国では、女性は重要な仕事を任せてもらえなかったり、リーダーになれなかったりしています

え〜っ、ニュージーランドでは、この前まで女性が首相だったよ！

ジャシンダ・アーダーン氏 (2017~2023年の首相)

アメリカの副大統領は、今、女性だよ

サンナ・マリリン氏 (2019~2023年の首相)

ドイツもだよ！

アンゲラ・メルケル氏 (2005~2021年の首相)

フィンランドだって！

カマラ・ハリス氏 (2021年から副大統領) ※2024年3月時点

この表は国別の国会議員の女性の割合です

国	女性の割合
世界平均	26%
フィンランド	46%
ニュージーランド	44%
ドイツ	35%
中国	27%
日本	9.7%

女性はリーダーの国は女性議員の割合も多いんだ

日本では首相が女性だったことは一度もないと思う……

政治など、ものごとを決めたり評価したりする立場の人が男性のみでなくなるだけで、多様な声が反映されやすくなり、一部の人が生きやすい社会ではなく、誰もが生きやすい社会につながります。

会社の中での女性リーダーの割合はどうか？

ママは、バリバリ働いていて、パパは家にいるよ

うちでは、家事はパパもママも僕もやっているよ

ドイツは女性リーダーも多いんだ！

それは家事は女性が行うことって思い込みだよ

よくパパがママに「何か手伝おうか」って言って、ママが不機嫌になっているなあ

それは家事は女性が行うことって思い込みだよ

リーダーは誰でも目指せるはずなのに、なぜ女性は少ないのでしょうか？

このことはママばかりしている……、それが原因のひとつかも

うちは弟が生まれて、パパが育児とっているよ

フランスは2021年に父親が最低7日間産休をとることが「義務」となりました。違反した場合、企業は罰金7500ユーロを払わないといけません*2

日本はほかの国よりも家事と育児の男女の負担差が大きいね

国	女性	男性
日本	7:28	1:54
アメリカ	5:48	3:07
イギリス	6:09	2:46
フランス	5:49	2:30
スウェーデン	5:29	3:21

女性の約4分の1

どの国も男性のほうが短い！

6歳未満の子どもの持ち帰った時の家事・育児の時間

*2 フランスには、議員を男女同数にするよう政党に求める「パリテ法」があり、下院議員選挙で男女の候補者の割合が50%から離れるほど政党助成金が減らされます。また、ヨーロッパの多くの国では、議員選挙で候補者や議席の一定数を女性に割り当てる制度「クオータ制」を導入しています。日本でも「候補者男女均等法」が2018年に成立しています。

男女の賃金格差は？

「同じ仕事をしていたらお給料は同じですか？」

「グラフをみると、確かに女性の給料は男性より少ないよね……」

「違うんじゃないかな。」「世界でもっとも男女平等な国」と言われるアイスランドでも、男女の賃金格差を違法とする法律があるんだ

出典：OECDの調査から作成。
男性の賃金の中央値を100としたときの女性の賃金の割合(%)

「いろいろな表を見たり、みんなで考えてみたりしたけれど、職場や政治の場で性別に関係なくリーダーになれるような、働きやすい環境にするために、必要なことって何だろう？」

「男女や正社員と非正規社員の賃金格差をなくさない！」

「女性リーダーの比率をアップさせるために、たくさんの女性に経験するチャンスが必要だね！」

「性別に関係なく、努力や能力に応じて評価されること！」

「男性の育児取得を当たり前にする！」

FINLAND

そう。だから1986年に平等法ができたんです

なるほど！フィンランドはこうした積み重ねのおかげで社会が変わったんだね！

先生、フィンランドでも昔は差別があったの？

法律ですべての学校はすべての活動で男女平等を含む多様性を推進しなくてはならないと定められています。★3
ジェンダー平等は幼いころからの積み重ねが大事。先生たちは子どもの性別ではなく、個人を見ています。

★3 ジェンダー平等先進国と言われるフィンランドですが、社会全体で子どもの保育環境を整えたり、フルタイムの共働きを前提とした税制度に変更したりして、性別によって職業選択を制限しない社会にしてみました。(堀内都喜子著「フィンランド 幸せのメソッド」から)

ジェンダーギャップランキング2023

- アイスランド
- ノルウェー
- フィンランド
- ニュージーランド
- スウェーデン
- ドイツ
- ニカラグア
- ナミビア
- リトアニア
- ベルギー
- アイルランド
- ルワンダ
- ラトビア
- コスタリカ
- 英国
- フィリピン
- アルバニア
- スペイン
- モルドバ
- 南アフリカ
- スイス
- エストニア
- デンマーク
- ジャマイカ
- モザンビーク
- オーストラリア
- チリ
- オランダ
- スロベニア
- カナダ
- バルバドス
- ボルトガル
- メキシコ
- ベルー
- ブルンジ
- アルゼンチン
- カボベルデ
- セルビア
- リベリア
- フランス
- ベラルーシ
- コロンビア
- 米留
- ルクセンブルク
- ジンバブエ
- エスワティニ
- オーストラリア
- タンザニア
- シンガポール
- エクアドル
- マダガスカル
- スリナム
- ホンジュラス
- ラオス
- クロアチア
- ボリビア
- ブラジル
- パナマ
- バングラデシュ
- ポーランド
- アルメニア
- カザフスタン
- スロバキア
- ボツワナ
- ブルガリア
- ウクライナ
- ウルグワイ
- エルサルバドル
- モンテネグロ
- マルタ
- アラブ首長国連邦
- ベトナム
- 北マケドニア
- タイ
- エチオピア
- ジョージア
- ケニア
- ウガンダ
- イタリヤ
- モンゴル
- ドミニカ共和国
- レソト
- イスラエル
- キルギス
- ザンビア
- ボスニア・ヘルツェゴビナ
- インドネシア
- ルーマニア
- ベリーズ
- トーゴ
- パラグアイ
- カンボジア
- ギリシャ
- カメルーン
- 東ティモール
- ブルネイ
- アゼルバイジャン
- モリシャス
- ハンガリー
- ガーナ
- チュエ
- マレーシア
- セネガル
- 韓国
- キプロス
- 中国
- バヌアツ
- ブルキナファソ
- マラウイ
- タジキスタン
- シエラレオネ
- バーレーン
- コモロ
- スリランカ
- ネパール
- グアテマラ
- アンゴラ
- ガンビア
- クウェート
- フィジー
- コートジボワール
- ミャンマー
- モルディブ
- 日本
- ヨルダン
- インド
- チュニジア
- トルコ
- ナイジェリア
- サウジアラビア
- レバノン
- カタール
- エジプト
- ニジェール
- モロッコ
- ギニア
- ペナン
- オマーン
- コンゴ民主共和国
- マリ
- パキスタン
- イラン
- アルジェリア
- チャド
- アフガニスタン

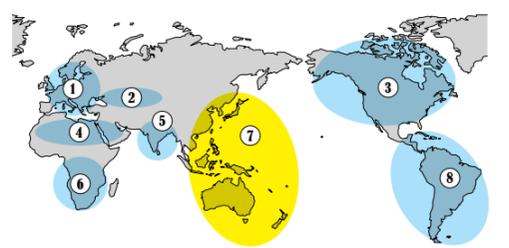
最後に、男女格差を表す「ジェンダーギャップ指数」が発表されています

ランキング上位の国と自国を比較してみよう。6~8ページの話し合いをふまえて、世界で必要なことを考えてみよう



「ジェンダーギャップ指数」
世界経済フォーラム (WEF) が2006年からほぼ1年おきに発表している各国の男女格差を示す指数。順位が高いほど格差が小さいです。政治、経済、教育、健康の4分野14項目の指標であり、各国の順位を決めています。

- 欧州**
8地域の中で最も男女格差が小さいです。この地域の3分の1の国が、全体のトップ20位以内に入っています。エストニア、ノルウェー、スロベニアを筆頭に10カ国で改善が進んでいます。
- 中央アジア**
格差の解消が進んでいましたが、進展は2020年以降、停滞。「政治参加」における格差が最も大きく、2022年以降、1%後退しました。一方、「経済」分野の格差解消は着実に進んでいます。
- 北米**
8地域で第2位。格差縮小の理由は、「政治参加」の改善です。また、「経済」分野における格差が解消しており、全地域の中で最も高いジェンダー平等度のスコアを達成しています。

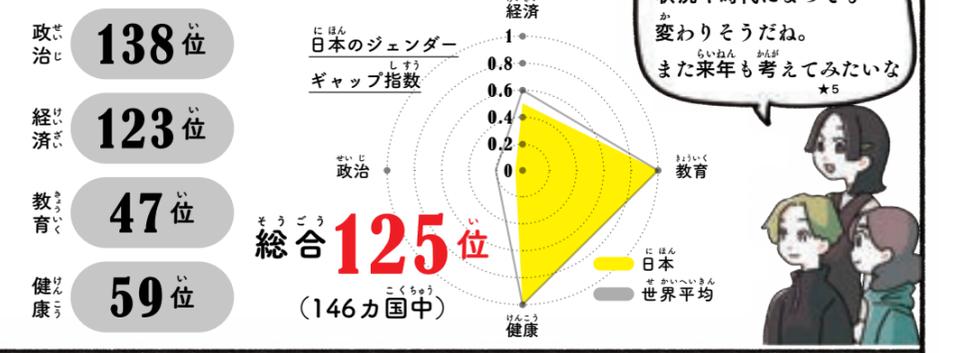


- 中東・北アフリカ**
格差解消は進んでいますが、いまだに男女平等から最も遅い地域です。アラブ首長国連邦、イスラエル、パレーンが、地域の中で最も高い平等度を達成しています。
- 南アジア**
格差は前回から1.1%改善。インド、パキスタンなど人口の多い国のスコア向上が一因とみられます。南アジアは、「経済」分野における格差が全地域で最も大きいです。

- サハラ以南のアフリカ諸国**
全体として0.1%改善していますが、地域での進展にはばらつきがあります。ナミビア、ルワンダ、南アフリカをはじめとする13カ国は格差を解消しましたが、8カ国は格差が広がっています。
- 東アジア・太平洋**
進捗が10年以上停滞しています。19カ国中11カ国が前回よりスコアを上げた一方、日本を含む8カ国は低下。オーストラリアとニュージーランドは、この地域で最も「経済」分野で改善しました。
- ラテンアメリカ・カリブ地域**
2017年以降、男女平等に向けてだんだんと進展し、8地域の中で第3位という高いレベルの平等度を達成。ニカラグア、コスタリカ、ジャマイカが、この地域で最も高い平等度を達成しています。

国別の順位は2023年のジェンダーギャップランキングをもとにしています。
出典：世界経済フォーラム「The Global Gender Gap Report 2023」

日本に対する評価 (4分野)★4



★4 日本では国会議員や閣僚、企業のトップに女性が少なく、政治・経済分野でジェンダー格差が特に大きいと指摘されています。
★5 日本の取り組みが後退しているわけではありません。115カ国中80位だった2006年のスコアは0.645、2023年は0.647とほぼ横ばいですが、他の国々の進捗が加速して順位が落ちています。いまやG7 (主要7カ国) だけではなく東アジアでも最下位です。

～進路・職業選びに潜む「無意識の思い込み」～

みんなで考えてみよう

誰でも書き込める「ワークシート」付き

マンガや新聞の投書を題材に「ジェンダー」を考えるワークシートをつくりました。友だちや家族、同僚と考えたり、授業や研修に活用したりできます。

ねらい

- 自分の中に性別による「無意識の思い込み」があるかを考えよう
- 意欲と能力があれば性別に関係なくリーダーになれるようにするには、どうすればよいか考えよう
- 役割分担や、進路・職業選びで、性別から自由になって自分の可能性を見つめよう

授業時間 45分

教科 道徳 人権学習 など

1 2ページ目のマンガで、
①マークで隠れている児童会長、泣きそうな子、校長先生について、あなたは男女どちらをイメージしましたか？
なぜそうイメージしたか理由を考えて、周りの人と話しましょう。

その理由は？

児童会長

男子 女子

泣きそうな子

男子 女子

校長先生

男性 女性

2 6～9ページのマンガにあるように、ほかの国と比べると日本は女性リーダーが極端に少ないです。男性も女性も自分の意思でリーダーになったら、どんな社会になるとおもうか？自由を書いてみましょう。

ワークシート

インクルーシブな未来へ 今できること

現在、日本の政治、経済、地域社会では、数が多くて声大きいグループに所属する人たちがリーダーになりやすく、偏った視点でルールが作られてしまうことが多くあります。より多様で誰もが排除されない「インクルーシブ」(包括的)な未来をつくるには、女性も男性も対等に意思決定に参加し、リーダーシップを發揮することが重要です。性別に関わらず、

なりたい人がリーダーになれる未来に近づく第一歩として、まずは行政や企業が公開している男女別データを参考に、どのようなジェンダーギャップ(格差)や不平等があるのか、現状を知ることから始めましょう。そして、本冊子を参考に、その原因についても考えてみてください。皆さんでできる取り組みやアクションが見えてくるでしょう。



ジェンダー専門家
齋藤万里子さん
特定非営利活動法人ジェンダーアクションプラットフォーム理事。元国連職員。フリーの専門家として国際機関やNPOなどで活動

右は朝日新聞の「声」欄に寄せられた投書です。

- 読んで、共感した箇所があれば、線を引きましょう。
- 「自分では気づかなかったけれど、そういう考えもあるのか」と思った箇所があれば、線を引きましょう。
- あなたの学校では、学校行事の役割を男女で分けていますか？もし男女で分けられた役割を逆にするとどう思いますか？考えを書いて、周りと話合ってみましょう。

ワークシート

- 男だから、女だからという思い込みから離れて、あなたが本当にやってみみたい役割や勉強、仕事を自由に書いてみましょう。

ワークシート

「力仕事」女性には担えないのか

高校生 岡田 佳偉 (埼玉県 17)

私は先日、地域のボランティア活動に参加した。イベントの設営や片付けなど裏方の仕事だった。ところが、男女で活動内容が分かれていたのだ。演台を出したりポスターを設置したりなど、いわゆる力仕事は男性の仕事。女性はパンクでも何と言えなかった。私はショックで何も言えなかった。私が防止のために軍手を買い、ジーンズにスニーカーという動きやすき万全の服装で来たのに、悔し涙を必死に抑えた。

私は女子校に通っているため、普段は男女の違いを感じない。だから余計に驚いた。令和の時代、こんなにも身近に「男女差別」が存在するなんて、社会に出たらそんなものなのだろうか。ジェンダー問題は、私たち一人一人の心が変わらなければ何も変わらない。

学校の中のジェンダーについて考えた

生徒の皆さんからの声

島根県大田市立大田西中学校の2年生たちは、この冊子や大学のゼミとのつながりを活用しながら、1年を通してジェンダーや人権について学んできました。「フォトウォーキング」という手法を使って校内に潜むジェンダーについて調べたり、ジェンダーや性の多様性などをテーマに発表を合ったり。目標とする「他人事から自分事へ」はどうだったのか、先生に授業の流れを伺いました。



まず自分が持つ偏見の存在に気づくことが大切。

これからは個人の個性を尊重して生活したい。

授業実施校：島根県大田市立大田西中学校

ワークシート

バックナンバーPDF

ブランドクリエイティブ部
B.A開発チーム リーダー
田代恵実さん

メンバーの個性を 伸ばしていく

入社以来、化粧品開発をしています。華やかに見えて、職人の「ものづくり」に近い仕事です。2023年にB.Aというブランドの開発チームのリーダーになりました。「ぐいぐい引っ張るタイプではない私は向いているかな」と不安でしたが、実際にになって180度考えが変わりました。やりたいことを話し合い、メンバーの個性や、一人ひとりの得意なことを伸ばせるようにそっと背中を押す。それが、私の役目です。

ポーラには、若い人に仕事を任せ、やりたいことをやらせる文化が息づいています。これからも「絶対にいいものをつくる」という責任感とともに、チームで誠実に楽しく取り組みたいです。



田代さんが開発チームのリーダーになった2023年に発売したB.A ミルクフォーム。「日経優秀製品・サービス賞2023」最優秀賞を受けた



- 1「みんながいて初めて『リーダー』になれる。人と向き合うことを大切にしたい」と話す
- 2夫と3人の子と暮らす。「ジェンダーについては、むしろ子どもたちから学んでいます」

POLA

ポーラは2029年、100周年を迎えます。

私たちが目指すのは、
「私と社会の可能性を信じられるつながりであふれる社会」。
今よりも自分自身の可能性を信じ、
人の、社会の可能性をも信じることができる未来。
一人ひとりがもっと自分らしく社会とつながり、
もっと生きることを楽しみ、豊かに、彩りあふれる瞬間を感じる
未来を目指していきたいとポーラは考えます。

この実現を目指し、
「10代のためのジェンダーの授業」を作成しました。
ご活用いただければ幸いです。

株式会社ポーラ

創業 1929(昭和4)年 静岡市
本社所在地 〒141-8523 東京都品川区西五反田2-2-3
事業 スキンケア・メイクブランドの展開、エステサービスなどお客様の求める「美」と「健康」をさまざまな角度からサポートし、国内外で事業展開をしています。



公式HPは
こちらから